

がん相談支援センターの 新たな取り組みについて ～PDCAサイクルの現状～

沖縄県

- 琉球大学医学部附属病院 大久保礼子
- 沖縄県立中部病院 島袋幸代
- 那覇市立病院 樋口美智子
- 沖縄県立宮古病院 佐渡山英子
- 北部地区医師会病院 仲宗根るみ
- 沖縄県立八重山病院 平良芳子・宮良久美江

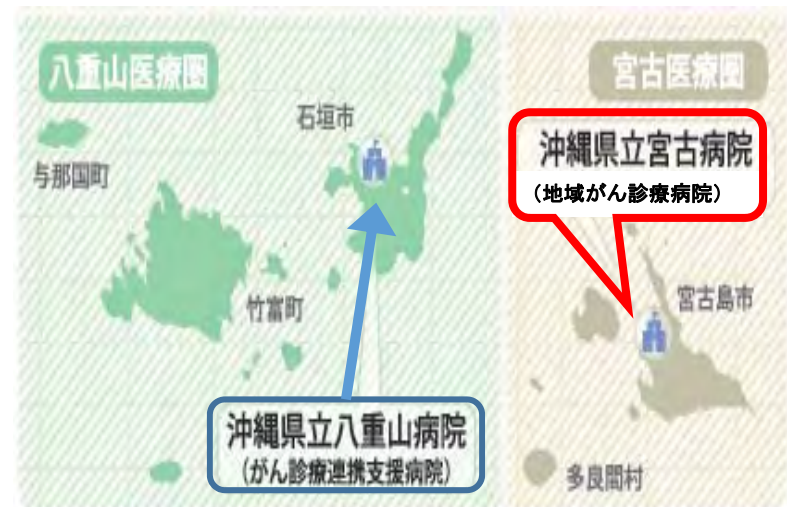




沖縄県
人口約**140**万人の島嶼県

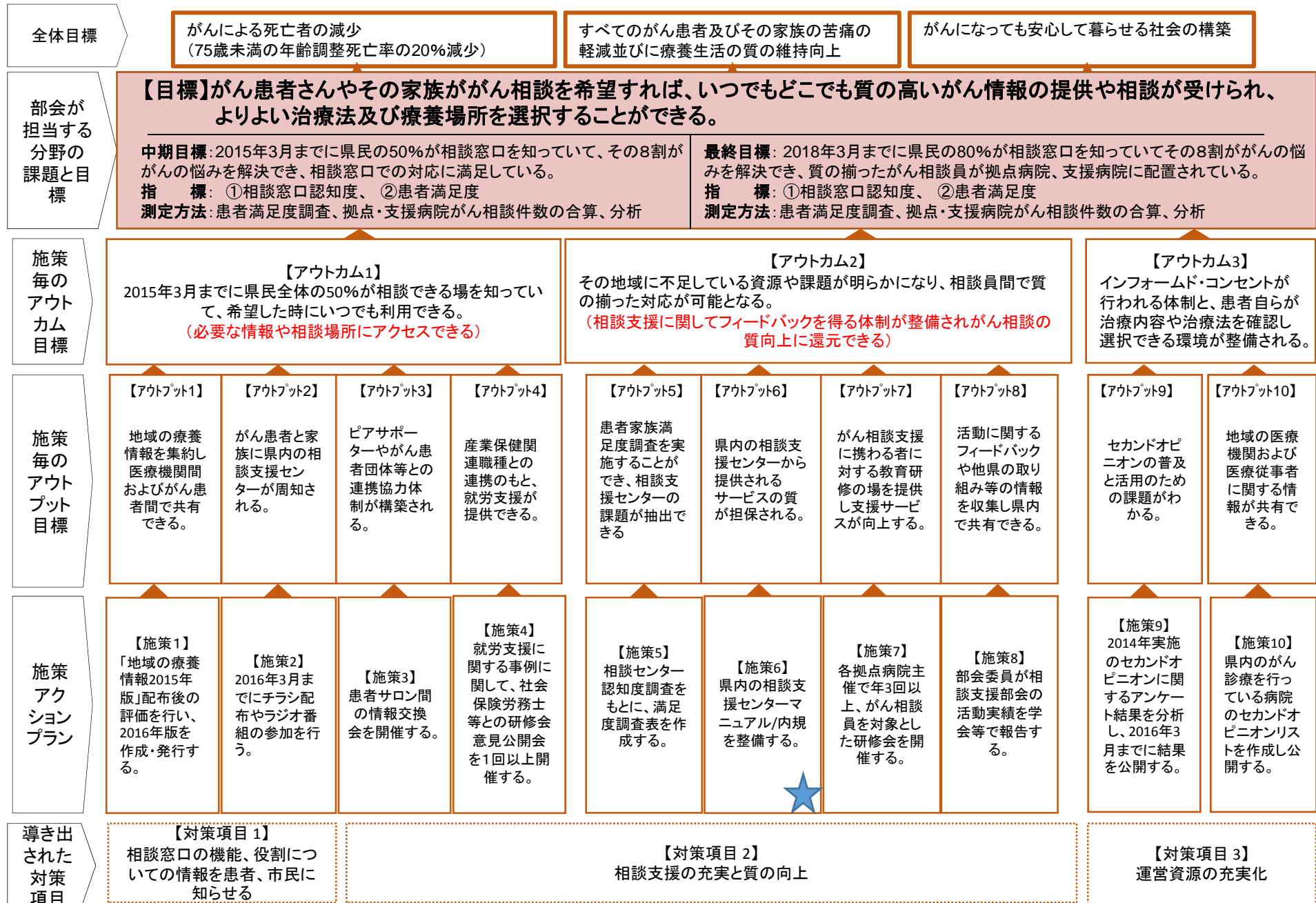
- (国指定) 県拠点病院：1
- (国指定) 地域拠点病院：2
- (国指定) 地域がん診療病院：1
- (県指定) がん診療連携支援病院：2

がん診療専門病院：14



PDCAサイクルの現状

平成27年 5月現在
相談支援部会 活動計画



「共通相談シート」の運用

各拠点病院で対応したがん相談を統一した項目分類で集計、部会で定期報告し、がん相談の傾向を共有している。

- 平成21年4月 試行版での運用を開始
- 平成24年4月 運用するにつれ各病院間でバラつきがでてきていたため、具体的な運用方法とシート内の項目や定義を見直し。
- 平成25年10月 完成版(統一版)を作成、運用を開始。

がん相談支援センターの新たな取り組み

○社労士による就労相談の開始
(琉大病院・那覇市立病院)



○ ITを利用したケア会議開催(八重山病院)
離島診療所医師や看護師、保健師、家族やケアマネジャー、役場の職員など関わる多職種や地域住民と連携し、ケア会議を開催



○相談員以外の職員が患者や家族からがん相談を拾い上げ、相談支援センターへ繋ぐシステムづくり(北部地区医師会病院)

がん相談支援センターの新たな取り組み

○患者会サポート(八重山病院)

「やいまゆんたく会」の定例会へ参加。医師や認定看護師、栄養士による出前講座の開催、八重山病院でできる治療について患者会へ説明など

○患者会への施設無料貸し出し(宮古病院)

○宮古病院の敷地内にみんなで花を咲かせるプロジェクト(宮古病院)

患者会・宮古島市・ボランティア・相談支援センターが連携して植栽



○図書コーナー(がん情報コーナー)を設置(宮古病院) 宮古図書館との情報交換しながら情報誌を選定

○図書コーナーの整備、提供(中部病院)

がん相談支援センターに相談者用コンピューターの設置と情報提供



行政との連携

- 地域の療養情報「おきなわがんサポートハンドブック」2016年版の作成（琉大）
（県委託事業）



- 商業施設で普及啓発を兼ねた
「がんを知ろう！フェア」開催予定（中部病院）

がん相談支援センターの広報活動

- 院内向けチラシ配布（各病院）
- イベント時に県内相談センターのチラシ配布
- 新聞無料広告での広報、ラジオ出演（部会）
- がんサポートハンドブックの普及（部会・各病院）

